

## 地域のこどもたちに食材をご寄贈くださっている 長沼農産物直売利用組合様に感謝状を贈呈します

長沼農産物直売利用組合(アグリながぬま農産物直売所)様は、昨年11月より旬の新鮮な野菜や果物等を継続してご寄贈くださっています。それらは長野地域こどもカフェプラットフォームを通じ、地域の多くのこどもたちや支援の必要な家庭で利用されており、下記のとおり当プラットフォームより感謝状の贈呈を行います。

### 1. 日時

令和8年3月12日(木) 午後4時から午後4時30分まで

### 2. 場所

長野県長野合同庁舎3階 特別会議室

### 3. 寄贈者

長沼農産物直売利用組合 様

### 4. 内容

- 食材のご寄贈(参考資料を参照ください)
- 長野地域こどもカフェプラットフォーム代表世話人から感謝状の贈呈  
(長野地域こどもカフェプラットフォームについては別紙を参照ください)
- 写真撮影
- 懇談

### 5. 出席者

長沼農産物直売利用組合 組合長 <sup>せき ひろふみ</sup> 関 博文 様  
アグリながぬま農産物直売所 所長 <sup>こうの</sup> 河野 みさき 様  
JA ながの本所営農部 販売企画課(特販グループ)  
グループ長 <sup>ろくがわ ひろみち</sup> 六川 宏道 様  
長野地域こどもカフェプラットフォーム代表世話人 <sup>おがさわら のりこ</sup> 小笠原 憲子

**こども  
まんなが**

みんなでつくろう!こども・子育てに優しい信州

(問合せ先)

担 当 長野地域こどもカフェプラットフォーム  
(事務局 長野県長野地域振興局総務管理課)  
本山、綱木、松本

T E L 026-234-9531(直通)  
026-233-5151(代表) 内線2005

F A X 026-234-9504

E-mail nagachi-kenmin@pref.nagano.lg.jp

【現在までのご寄贈品及び量】

- ・ 旬の野菜（白菜、大根、かぼちゃ、じゃがいも、長ねぎ等）・果物（りんご等）・加工品（リンゴジュース等）、その他（菓子、缶詰等）
- ・ 令和7年11月4日から令和8年2月末までに計15回のご寄贈。（年末年始を除く週1回）
- ・ 時期により前後はあるが、1回のご寄贈につき、多い時はりんごコンテナ6～7箱分程度、重量は100キロ程度（りんごコンテナ1箱15キロ程度と計算）。重量は概算で計800キロ程度。

【現在までのご寄贈内容（旬の野菜・果物・加工品等）】



【ご寄贈食材を使った報告画像（こどもカフェ・子ども食堂より提出されたもの 会食・食材配布等に利用）】



## そもそも 信州子どもカフェ とは

長野県では、様々な子どもの居場所の取り組みの中で、学習支援、食事提供、悩み相談、学用品等のリユースなど複数の機能を提供し（多機能）、月 1 回以上計画的に開催されているもの（月一以上の開催）を「信州子どもカフェ」という愛称で呼び、その設置を推進しています。（一般的に子ども食堂と呼ばれるもの）

- 子どもを中心に、大人や地域等にも相乗効果をもたらすような居場所
- 学習支援や食事提供を核として、悩み相談、学用品のリユース等を実施する場所

## 地域プラットフォーム とは

信州子どもカフェの活動を応援するため、市町村や支援団体、民間企業など多様な団体が集まり、連携・支援する組織「信州子どもカフェ推進地域プラットフォーム」を 10 圏域の地域振興局ごとに構築・運営しています。

主な活動：信州子どもカフェ運営者向け研修会の開催、フードドライブ、地域別リーフレットなどの作成、助成情報等の提供など

## 長野地域子どもカフェプラットフォーム とは

私たちは、長野地域振興局管内の 3 市（長野市・千曲市・須坂市）4 町（飯綱町・小布施町・坂城町・信濃町）2 村（高山村・小川村）で、信州子どもカフェを実施している約 50 の団体と約 40 の支援団体で構成し、地域で子どもたちを見守り育てたいと考え活動しています。